# 平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月12日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン 上場取引所 東

コード番号 7608 URL <a href="http://www.sk-japan.co.ip">http://www.sk-japan.co.ip</a>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)八百 博徳

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岡崎 栄一 TEL 06-6262-9221

四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日~平成29年11月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		益	経常利	益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
30年2月期第3四半期	3, 793	10.0	231	60. 7	234	60.6	360	177. 2	
29年2月期第3四半期	3, 449	△12.9	143	56. 4	146	63.8	129	8. 5	

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 358百万円 (116.2%) 29年2月期第3四半期 165百万円 (33.1%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	43. 11	_
29年2月期第3四半期	15. 56	_

## (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期第3四半期	2, 818	2, 061	73. 1	246. 68
29年2月期	2, 143	1, 752	81.8	209. 73

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 2,061百万円 29年2月期 1,752百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計							
	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	円 銭				
29年2月期	_	2. 50	_	3. 00	5. 50				
30年2月期	_	3. 00	_						
30年2月期(予想)				3. 00	6. 00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

## 3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日~平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5, 200	13. 4	235	105. 4	240	102. 0	360	12. 9	43. 09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

連結業績予想の修正については、本日(平成30年1月12日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

### (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

30年2月期3Q	8, 490, 103株	29年2月期	8, 490, 103株
30年2月期3Q	134,814株	29年2月期	134, 638株
30年2月期3Q	8, 355, 444株	29年2月期3Q	8, 352, 183株

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# 株式会社エスケイジャパン (7608) 平成30年2月期 第3四半期決算短信

# ○添付資料の目次

1.	当日	当半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四主	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
		(セグメント情報等)	8

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に改善が見られ、緩やかな回復基調にあり、株価の上昇などに伴い個人消費も回復傾向にあります。また、今後政府の「働き方改革」による余暇時間の増加により余暇市場への参加人口の回復が期待されており、当社もその動向に注力しております。

このような状況のもとで、当社グループは各事業部門とも業績向上に邁進いたしました結果、当第3四半期連結 累計期間の売上高は3,793百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益は231百万円(前年同期比60.7%増)、経常利 益は234百万円(前年同期比60.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益129百万円、投資有 価証券売却益29百万円を特別利益に計上したこともあり360百万円(前年同期比177.2%増)となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

### <キャラクターエンタテインメント事業>

キャラクターエンタテインメント事業におきましては、「星のカービィ」「ドラえもん」等の定番キャラクターが引き続き好調に推移したことに加え、大手チェーン店向けにOEM 商品の取り組みを強化した結果、売上高2,332 百万円(前年同期比6.9%増)となりましたが、営業利益は運送費等の増加により153百万円(前年同期比3.5%減)となりました。

#### <キャラクター・ファンシー事業>

キャラクター・ファンシー事業におきましては、引き続き「もちもちマスコット」シリーズの販売が好調に推移し、アニメキャラクター専門店等への販売が大幅に伸長したことに加え、「ポケットモンスター」「星のカービィ」といったゲーム関連キャラクターや当社オリジナルキャラクターの「忠大もちしば」の販売も好調に推移したこと等によりキャラクターファンシー流通への販売も伸長しました。また、「もちもちマスコット」専用ECサイトの運用開始により更なる売上総利益率の向上にも繋がった結果、売上高1,460百万円(前年同期比15.2%増)、営業利益77百万円(前年同期は15百万円の営業損失)と大きく改善いたしました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて674百万円増加し、2,818百万円となりました。これは主に、不動産の売却による土地の減少額96百万円により一部相殺されたものの、受取手形及び売掛金の増加額402百万円、現金及び預金の増加額214百万円、商品の増加額93百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて365百万円増加し、757百万円となりました。これは主に、買掛金の増加額265百万円、流動負債のその他の増加額78百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて308百万円増加し、2,061百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加額310百万円によるものであります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年4月14日に公表いたしました平成30年2月期(通期)の連結業績予想を修正いたしました。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日(平成30年1月12日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 144, 229	1, 359, 095
受取手形及び売掛金	412, 855	815, 273
電子記録債権	89, 360	116, 815
商品	151, 822	245, 041
その他	71, 171	122, 840
貸倒引当金	△2, 415	△4, 402
流動資産合計	1, 867, 023	2, 654, 664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	56, 089	14, 697
減価償却累計額	△47, 350	$\triangle 3,422$
建物及び構築物 (純額)	8, 738	11, 274
車両運搬具	3, 450	3, 450
減価償却累計額	$\triangle 2,964$	△3, 121
車両運搬具(純額)	486	329
その他	149, 005	150, 920
減価償却累計額	△134, 587	△135, 701
その他(純額)	14, 418	15, 218
土地	96, 798	_
有形固定資産合計	120, 441	26, 822
無形固定資産	40, 999	23, 887
投資その他の資産		,
投資有価証券	56, 879	49, 838
退職給付に係る資産	41, 178	45, 593
その他	34, 754	30, 214
貸倒引当金	$\triangle 17,793$	△12, 897
投資その他の資産合計	115, 019	112, 749
固定資産合計	276, 460	163, 459
資産合計	2, 143, 483	2, 818, 123
		. , ,

		(十四・113)
	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	185, 873	451, 826
未払法人税等	23, 943	28, 436
繰延税金負債	126	78
賞与引当金	21, 150	39, 119
役員賞与引当金	5, 000	<del>-</del>
その他	85, 638	164, 465
流動負債合計	321, 732	683, 926
固定負債		
繰延税金負債	19, 550	22, 507
役員退職慰労引当金	45, 916	_
その他	3, 867	50, 576
固定負債合計	69, 333	73, 084
負債合計	391, 066	757, 010
純資産の部		
株主資本		
資本金	461, 997	461, 997
資本剰余金	492, 935	492, 935
利益剰余金	831, 787	1, 141, 872
自己株式	△51, 405	△51, 466
株主資本合計	1, 735, 314	2, 045, 339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24, 630	19, 994
繰延ヘッジ損益	△4, 545	$\triangle 1,274$
為替換算調整勘定	△2, 982	△2, 946
その他の包括利益累計額合計	17, 102	15, 773
純資産合計	1, 752, 417	2, 061, 113
負債純資産合計	2, 143, 483	2, 818, 123
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

		(単位・1円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)
売上高	3, 449, 284	3, 793, 475
売上原価	2, 410, 010	2, 630, 742
売上総利益	1, 039, 274	1, 162, 733
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	269, 224	252, 974
賞与引当金繰入額	34, 278	39, 119
退職給付費用	9, 594	6, 486
役員退職慰労引当金繰入額	4, 674	1, 517
荷造運搬費	181, 463	210, 271
貸倒引当金繰入額	△1, 350	1, 399
その他	397, 396	419, 521
販売費及び一般管理費合計	895, 281	931, 291
営業利益	143, 993	231, 441
営業外収益		
受取利息	28	2
受取配当金	451	540
受取補償金	2, 179	_
賃貸収入	1, 119	1, 639
その他	1, 545	1, 118
営業外収益合計	5, 324	3, 300
営業外費用		
支払利息	1,633	_
為替差損	1, 517	_
その他	13	1
営業外費用合計	3, 163	1
経常利益	146, 153	234, 740
特別利益		
固定資産売却益	50	129, 039
投資有価証券売却益	_	29, 908
新株予約権戻入益	275	_
特別利益合計	325	158, 947
特別損失		
固定資産除却損	0	306
特別損失合計	0	306
税金等調整前四半期純利益	146, 479	393, 381
法人税、住民税及び事業税	17, 277	31, 813
法人税等調整額	△752	1, 350
法人税等合計	16, 525	33, 163
四半期純利益	129, 954	360, 218
親会社株主に帰属する四半期純利益	129, 954	360, 218
が五日が土に河海ッツ四十岁門町	129, 934	300, 210

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)
129, 954	360, 218
14, 151	△4, 636
21, 935	3, 270
△48	35
36, 037	△1, 329
165, 992	358, 888
165, 992	358, 888
_	_
	(自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)  129,954  14,151  21,935  △48  36,037  165,992

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

- (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)
  - ①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理 該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント	3ER #16 #25	四半期連結	
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計	調整額 (注)1	損益計算書 計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	2, 181, 649	1, 267, 635	3, 449, 284	_	3, 449, 284
セグメント間の 内部売上高又は振替高	7, 380	9, 558	16, 939	(16, 939)	1
計	2, 189, 029	1, 277, 194	3, 466, 223	(16, 939)	3, 449, 284
セグメント利益又は損失 (△)	159, 224	△15, 773	143, 451	541	143, 993

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額541千円は、セグメント間取引消去等であります。
  - 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。
    - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
    - Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)
      - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				四半期連結
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計	調整額	損益計算書 計上額 (注)
売上高					
外部顧客への売上高	2, 332, 964	1, 460, 511	3, 793, 475	_	3, 793, 475
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1, 153	2, 414	3, 568	(3, 568)	_
計	2, 334, 118	1, 462, 926	3, 797, 044	(3, 568)	3, 793, 475
セグメント利益	153, 596	77, 845	231, 441	_	231, 441

- (注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
  - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。